

講義コード	11C0125600	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	産業組織論2					渡部 真弘		第2期	
履修前条件						備考			
授業の目的	産業組織論で用いられる基本的概念を学び、不完全競争市場での企業行動についての理解を深めることを目的とする。製品差別化やフランチャイズ契約といった企業行動を分析するために必要な知識を習得することを目的とする。								
到達目標	不完全競争市場における企業行動を経済学的視点で分析することができる。文字式を用いた理論的分析に習熟する。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	この科目では、週に少なくとも4時間（計60時間以上）の自主的な学修が必要である。講義資料、講義内容を復習するための演習問題及びその解答を配布する。演習問題は試験対策には不可欠であるので、各自積極的に取り組むことが望ましい。資料の配布方法については、ガイダンス時に説明する。								
授業計画	【第1回】 第2期で扱う内容に関するガイダンス 【第2回】 参入の経済効果 【第3回】 寡占市場の理論（1） 【第4回】 寡占市場の理論（2） 【第5回】 寡占市場の理論（3） 【第6回】 市場支配力、集中度と市場画定（1） 【第7回】 市場支配力、集中度と市場画定（2） 【第8回】 第2期前半のまとめ 【第9回】 合併と企業統合規制（1） 【第10回】 合併と企業統合規制（2） 【第11回】 戦略的行動と市場の独占化（1） 【第12回】 戦略的行動と市場の独占化（2） 【第13回】 垂直的統合と制限（1） 【第14回】 垂直的統合と制限（2） 【第15回】 第2期後半のまとめ								
成績評価の方法	評価割合は演習問題40%、期末試験60%とする。演習問題は10回分程度を予定しており、数回分の演習問題の提出は義務となる。								
フィードバックの内容	全ての演習問題・定期試験の模範解答・得点を WebClass を通じて配布する。一部の演習課題の解説を授業時間内で行う。								
教科書									
指定図書									
参考書	『プラクティカル 産業組織論』泉田 成美、柳川 隆（有斐閣アルマ）2001、『経営の経済学 新版』丸山 雅祥（有斐閣）2011、『新しい産業組織論：理論・実証・政策』小田切 宏之（有斐閣）2001、『会社四季報 業界地図 2016年版』（東洋経済新報社）2015								
教員からのお知らせ	上記の授業計画に基づいて講義を進める。履修者の理解度を考慮しながら授業を進めるので、進度によって内容を変更することがある。講義内容に関する質問は授業中に積極的に行って構わない。教科書は指定せず、担当教員が配布する資料に基づいて講義を行う。								
オフィスアワー	本講義に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワー（金曜日4時限、2号館516研究室）にて受付ける。								
その他	個別の質問や相談を希望する場合は、担当教員のオフィスアワーを利用するか、メールにて事前に日程調整を行うこと。								